

電気

水道局
給水部
北配水課

品川 輝瑛

仙台市出身
平成30年度採用

学校や庁舎、地下鉄など市有施設にある電気設備の建設・維持管理を中心に、市民生活に欠かせないライフラインの機能を守る役割を担います。環境局・建設局・水道局・交通局・ガス局など、さまざまな部署で、機械職や建築職などと連携しながら業務を行います。配属先によって業務内容や必要な知識が異なるため、技術系に関わる幅広い知識を身に付けることができます。



安心・安全な水道水を供給するために。

さまざまな市有施設における電気設備の維持・管理や修繕などを行う電気職。品川さんも入庁以来、専門的知識や技術を生かしながら、浄水場や各地の配水所の設備維持に貢献してきました。「私が現在担当しているのは、青葉区と泉区にある配水所やポンプ場の機械・電気設備の修繕や圧力調整弁の維持管理業務などで、異常があれば現場に赴き、原因を調査

の仕事が市民生活を支えることにつながっているという実感が何よりのやりがいです」と笑顔で語ってくれました。一方、小さなミスが断水などの重大な事故につながる可能性もあるため、市民一人ひとりにいつでも安心・安全な水を供給できるよう、常に責任感を持って仕事に取り組むことが大切だと考えています。「ミスが出ないように、現場には必ず二人一組で行くなど、ダブルチェックを徹底しています」。

ベテランの先輩職員のもとで日々勉強しながら業務にあたっている品川さん。「初めて使用する計測機器の使い方を教えていただいたときは、電気職として働くやりがいを改めて実感しました。こうして先輩たちから受け継いだ知識・技術を後輩につなげていきたいです」と今後の目標を掲げています。「今はベテラン職員たちの知識や経験が、浄水場をはじめとする市内の水道施設を支えています。これからは私たち若い世代が、その立場を引き継いでいかないとはいけません。そのためにも疑問に思ったことや分からないと感じたことは積極的に質問し、自分の知識として身に付けていきたいですね」。



し、修繕業者や必要な部品の手配を迅速に行います」。異常の程度が軽微な場合は、自分たちで修繕することもあるという品川さん。「水道は人々の生活になくてはならないもの。私たち

One day Schedule

- 8:30 出勤
- 9:00 メールチェック・打ち合わせ
- 10:00 事務作業
(設計積算業務、工事書類のチェック)
- 12:15 昼休憩(45分間)※
- 13:00 直営作業(設備トラブル対応・薬品補充等)
- 14:00 打ち合わせ(業務委託受注業者)
- 16:00 事務作業(修繕手配・工事書類整理等)
翌日の現場作業確認
- 17:00 退勤

※水道局は通常8:30～17:00勤務のため、昼休憩は45分間です。

Private

友人と週に1回は市内の入浴施設に行きますね。サウナに入るのが一番の楽しみです。天気がいい日は外気浴もします。また、映画を観るのも好きなので、時間があるときは一日中お気に入りの映画や気になっていた映画を観ています。